

第55回 リケジョ - 未来シンポジウム

サイエンスの学びから将来の夢へ

ハイブリッド開催

- ◆ 日時 : 2026年3月22日(日) 14時~15時40分
- ◆ 会場 : お茶の水女子大学 大学本館306室
(オンラインとのハイブリッド開催)
- ◆ 対象 : 中学生・高校生、保護者、教員、大学生・大学院生
- ◆ 参加費 : 無料
- ◆ 主催 : お茶の水女子大学 理系女性育成啓発研究所
- ◆ 共催 : 日本航空株式会社
- ◆ 後援 : お茶の水女子大学 ジェンダード・イノベーション研究所

大学で理系の分野を専攻した女性たちは社会人となり、さまざまな職業について活躍しています。そのような先輩たちにも、かつて、中学生・高校生の時代がありました。「なぜ理工系に興味を持つようになったのか、理工系に進学してよかったと思うこと、大学での学びがつつなく現在の自分」をキーワードに、先輩たちの経験に耳を傾けてみましょう。今回は、日本航空株式会社に勤務されている女性社員たちが、航空業界の仕事について紹介すると共に、自らの経験を語ります。その中に、きっと、あなたの未来を拓くヒントが隠されているはずです。

はじめに

やりたいことをやろう — 理工系分野を学ぶ—

お茶の水女子大学 理系女性育成啓発研究所 所長 加藤 美砂子

講演

講演者(敬称略)



上野 新葉

日本航空株式会社 デジタルCX企画部CX企画グループ

『「なんとなく」や「楽しそう」で選んだ道が、今の自分につながるまで』

振り返れば、進路選択は直感の連続でしたが、たどり着いたこの場所を正解だと思っています。現在は培った情報系の知識を専門職ではなく、「業務企画職」として現場と技術をつなぎ、デジタルで課題を解決する仕事に活かしています。一歩踏み出せば運や縁が味方してくれる、そんな等身大の姿をお話できればと思います。



有馬 もえ

株式会社JALエンジニアリング 技術部技術企画室客室仕様・技術グループ

『理系で進む、その先へ：情報系出身の私がJALで働くまで(仮)』

「理系であること」が将来の選択肢につながると考えて理系進学を選択しました。理系の学びが専門分野に限らず幅広い分野で活かせることを実感してきた自身の経験をもとに、これまでの学びが現在の「業務企画職技術系」の仕事にどのように活かされているかについてお話します。

質疑応答

- ◆ 閉会后、懇談会(15:40~16:10) ※中高生、対面参加の希望者
- ◆ 申込み・問い合わせ先

申込フォーム <https://www14.webcas.net/form/pub/ocha/55rikejo>
から、**3/18(水)まで**にお申し込みください。



要申込

お茶の水女子大学 理系女性育成啓発研究所

E-mail: ocha-cos-office@cc.ocha.ac.jp TEL: 03-5978-5825 FAX: 03-5978-2650